

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1958
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.51, No.4 (1958. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19580401--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田學會雜誌

慶應義塾經濟學會

四月号

書評及び紹介
經濟學關係文獻目錄

再販売価格維持制度の經濟的側面……………片岡一郎(充)

資料

——所得税と消費税の厚生効果再論——
……………古田精司(五)

安定政策と基金……………矢内原勝(三)

西アフリカ・マーケットインング・ボードの

——労働組合運動における日和見主義の発生——
……………飯田鼎(一八)

現代日本の国家支出の構造分析……………高木寿一(一一)

論説

——財政資金の処分と国家給付の諸形態について——

十九世紀後半におけるイギリス資本主義

の変貌と労働組合運動の変転(その一)……………飯田

昭和三十三年四月十一日
昭和三十三年四月十三日
昭和三十三年四月十四日
発行(毎月一日発行)
第三種郵便物認可

昭和三十三年三月二十四日
昭和三十三年三月二十五日
昭和三十三年三月二十六日
発行(毎月一日発行)
第三種郵便物認可

三田学会雑誌

昭和三十三年三月号

定価 金九〇円 (送料別)

MITA GAKKAI ZASSI (Mita Journal of Economics)

Vol. 51, No. 3

March, 1958

CONTENTS

The Period of Readjustment of World Economic Systems	N. Yamamoto (1)	Page
A Model of Policy-Decision-Making Process	H. Kato (17)	
Japanese Coastal Fisheries and their Structure On the Cause of Survival of Non-Capitalistic Small Businesses in Fisheries Industry.....	R. Takayama (26)	
Monopoly and its Control	Y. Hara (41)	
Land Survey Books in 1590 and 1601 of Kitayama, Kii-no-Kuni	A. Hayami (52)	
An Essay in the Explanation of the Mechanism inherent in the "Formule du Tableau Économique" of François Quesnay Concerning mainly the annotations of Prof. Taro Sakata as translator	T. Watanabe (66)	
Reviews and Notes		

Published for
KEIO-GIJUKU KEIZAI GAKKAI
(The Keio Economic Society)
Editorial communications to be sent to
the Editor, Keio-Gijuku Keizai Gakkai,
Keio-Gijuku University,
Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Price 90 yen

第五十一卷

第四号

書評及び紹介

パウル・ホニヒスハイム著『ゲオルク・イエリネクとマックス・ウェーバー』……石
——イエリネク生誕百年記念のために——

坂 巖(七)

岩波講座 現代思想 別巻『歴史・人間・思想』……寺

尾 誠(八)

現代日本の国家支出の構造分析

——財政資金の処分と国家給付の諸形態について——

高 木 寿 一

一、国家支出の目的別分類

現代の財政活動は、(1)資金の調達↓(2)資金の処分↓(3)財貨・用役の調達↓(4)財貨・用役の処分↓(5)国家(公共)給付の作出↓提供という形態をとっている。国家給付の形態は用役給付か財貨給付か貨幣給付である。財政活動が資金の処分をもって完了するのは、国内的または対外的貨幣給付の場合だけである。

日本の国家財政の構造を「租税—支出」の典型的な一形態と見て、殊に政治費の支出構造を分析するために、昭和三十一年度と三十二年度の一般会計予算を構造分析の対象とする。その分析の手掛りとして「目的別分類」、「使途別分類」がある。

一般会計歳出予算の目的別分類が年次財政計画の構造分析に持つ意味は、財政資金がいかなる政治的目的のために処分されるか——財政活動の方向を示すが、その目的の実現過程を示していない。

この目的別分類は政治費を大別して、(1)国家機関費(2)

現代日本の国家支出の構造分析

地方財政費(3)防衛関係費(4)対外処理費(5)終戦処理費(6)国土保全・開発費(7)産業経済費(8)教育文化費(9)社会保障関係費(10)恩給費(11)国債費(12)予備費(13)その他に分類している。

一般会計歳出(予算)の各項目を、この目的別分類のいかなるものに、分類すべきかについては、最近に於てもなお検討が続けられている。例えば「国の予算、32年度」に於ては、従来の区分の不備な若干の点を改めたが、且つ今後の検討に残されている諸点がある(同書、九三二頁参照)。

いまここに最近の目的別分類として「国の予算 32年度」に示されているものを示せば次の如くである(同書、九三二~九五二頁参照、百万円未満は四捨五入する)。

区 分	31年度		32年度	
	億 百 万 円	%	億 百 万 円	%
(1) 国家機関費	九三九	九・一	一〇九九	九・七
(2) 地方財政費	一七六八	一六・四	一八三三	一六・五